

第10回 AIが面白い件

今日のテーマは AI ですが、AI ってこんなものだろう？ってご存じの方も多いと思いますが、なんでこんなに最近 AI のことがざわざわしているのか知っていますか？

ちなみに AI とは人工知能のことで、**Artificial Intelligence** の頭文字です。

今現在身近にある AI は

- Google アシスタントや SIRI やアレクサ
- ルンバなどお掃除ロボットやエアコン
- 自動運転システム
- 医療機関や介護の現場
- 農業
- お問い合わせのチャット bot

AI の歴史は 1950 年代～1960 年代に推論や探索が始まりだそうです。何に使うの？と疑問になるところですが、チェスや数学で答えを導き出し証明するために生まれたのが始まりだそうです。

1950 年代生まれてなかったものでどんな時代か調べたらラジオがテレビに映り替わった時代だったり旅行が船から飛行機に代わった時代だそうです。とみるととっても変化があり急進的な時代で面白かったんだろうなと思ったところです。

時代をさかのぼれば現在第 4 期 AI ブームとなっていますが、今回はビッグウェーブだと思います。

1. 第 1 期が先ほどの 1950 年～1960 年代のコンピューターに理論を入れてたくさんのパターンを予想させる時代
2. 第 2 期が 1980 年代コンピューターに専門的な知識を入れ○×方式答えを導き出す時代
3. 第 3 期が 2000 年ごろからの AI による画像認識の時代 GOOGLE 画像検索等
4. 第 4 期が 2020 年 CHATGPT の AI ブームです

今日はこの 4 期に当たる CHATGPT の内容を少し掘り下げたいと思います。

曲

さて第4期のAIブームということでCHATGPTの話に入りたいのですが、CHATGPTすごいですよと言われてますが、第1期のAIブームが今日本を沸かせていることをご存じでしょうか？将棋の藤井名人もこのAIを活用して強くなったといわれています。ちなみに藤井名人の使ってるPCはサードリッパーPRO 64 コア 128 スレッドで、一般の人が使うハイエンドのPCはcore i9が24コア32スレッド数字を見ただけでも化け物ですね。でも将棋の世界で数えきれないほどの手筋を計算処理して優劣を判断するには必要なものなのです。

ではCHATGPT

CHATGPTは対話型AIとしてみなさん触れているのではないのでしょうか

CHATGPTには対話型AIの顔と生成AIの顔が存在します。

以前の放送で質問がありましたどうすれば求めている対話ができるかというところをまずご紹介したいと思います。

CHATGPTで入力する言葉はプロンプトと呼ばれます。そして入力画面には出てこないのですがネガティブプロンプトと呼ばれるものも存在します。

例えば

『ウルトラマンの物語を教えてください』

『ウルトラマンの物語を1000文字以内で教えてください』

『ウルトラマンの物語を500文字から1000文字以内で教えてください』

『ウルトラマンの物語を段落的に教えてください』

『ウルトラマンの面白さを10個教えてください』

『ウルトラマンの物語をシリーズごとに教えてください』

プロンプトはより具体的に書いた方が的確に返ってきます。

特に段落的や要点などの言葉を入れるといい気がします。

そこにプラスでネガティブプロンプトも含めます。

入れてほしくない情報を記入する〇〇は除外して等

対話型AIをうまく使うにはまず自分が相手に求めていることを細かく伝えることが必要です。

CHATGPTにはバージョンが存在し無料で使えるCHATGPT3.5と有料のCHATGPT4.0があります。

ここにとても大きな違いがあり、本当にすごいとされているのは4.0です。

3.5は聞かれたことに素直に答えてくれるAIです。

4.0は聞かれたことが間違っていたら注意してくれるAIです。

『このテーブルをおいしく食べる方法は？』

3.5の回答

4.0 の回答

正確に言うと質問を否定できる AI が CHATGPT4.0 なのです。もちろんこれだけではないのですが・・・

まず CHATGPT において意識してもらいたいことは、CHATGPT は脳です。PC は体です。思いを言葉にすることはできますが、形にするためにはプラグイン（道具）が必要になります。

- 絵を描きたいなら絵具や色鉛筆やクレヨン
- 製図したいならコンパスや定規
- 会議の資料をまとめたいなら会議を録音するレコーダー

CHATGPT のすごいところはここからです。

絵を描きたいなら例えば海岸沿いにある海を描いてお願いすると CHATGPT が自分でこんな描きましたけどどうでしょうと提示してくれます。

3 階建ての家の製図を頼めば製図をしてくれる

会議の音声データを文章に起こしてさらに要点だけまとめてくれる

しかし！このようなことをしたいならプラグインになるのです。

それをプログラミングで作る方がいるから、さらに便利になるわけです。

CHATGPT はプログラミングコードの生成もできるので、CHATGPT を使いながらプログラミングをすることも可能なのだと思います。

私はプログラミングは全く素人ですが CHATGPT が使える言語は 3 つ

- Python
- TensorFlow
- PyTorch

必然的にこの言語を学ぶ方が増えるのではないのでしょうか？

ちなみに生成 AI である stable diffusion は Python で動いています。言語的にも Python が今一番主流なのではないのでしょうか？といっても私はプログラミングは素人なので分かりません。

今日お話しした内容以外にもたくさんの AI 存在します。AI は知らないうちに生活の中にもう入ってきていますし、楽しもうと思えば簡単に触れることもできる状況です。この AI を使うと今までたくさんの時間を費やしてきたことが自動でできるようになります。

せっかく話題になっているものでもありますし是非皆さん CHATGPT を使ってみてはいかがでしょうか。